

# 図書便り

いわき翠の杜高等学校 図書部

平成31年2月13日発行

一年で一番短い月ですが、行事が多い月でもあります。数年前の2月の経験ですが、風邪で半月をもうろうとすごし、残り半月はノロウイルスで記憶がありませんでした。敵はインフルエンザだけではありません。より良い読書ライフのために体力と身を守る術は学んでおきましょう。

## 《新聞に関して》

今月より図書室に「毎日新聞」「福島民友」「福島民報」「夕刊いわき民報」の4紙が置かれることになりました。これら4紙は一日遅れで届くこととなります。「朝日新聞」は継続して置かれますので、これからは計5紙が図書室に置かれます。

## ○新聞についてのQ&A

### ●新聞社1紙だけで十分ニュースわかるよ？

「ここではきものをぬいでください」

どのように解釈したのでしょうか？『注文の多い料理店』（宮沢賢治；著）からの引用です。お客側と店側で先ほどの一文が大きく意味合いの変わるものとなります。同じ出来事1件でも新聞社によって、また記者によって見方や考え方、解釈の仕方が違ってきます。ひとつの情報だけでなく複数の情報から物事をみることの大切さが、この情報過多の世の中を生きていく上で重要となっています。

### ●1週間前の新聞読みたいのだけど……

図書室および司書室で保管しています。朝日新聞は半年分あります。他四紙は今年2月1日からの分を半年分ずつ保管していく予定ですので、以前の新聞を読みたい時は司書や担当の先生に伝えてください。

### ●インターネットのニュースとかで良くない？

伝達の速さでは確かにスマホなどのニュースにかないません。しかし、あとから確認したくてその記事を探しても削除されていた・たどり着けなかった、ということはないでしょうか？書籍や新聞などの紙媒体では記事自体の削除はできません。つまり「炎上したからページやコメントを削除した」「よく調べたら間違っていたから削除した」ができない、ということです。また、執筆者には「文責」と言って、書いた文章についての責任を負うこととなります。掲載された記事が間違っていた場合、まともな会社なら訂正や謝罪のお知らせが後日紙面掲載されます。

## 《ある読書人からの本の紹介》

『モルグ街の殺人事件』 933/ポ エドガー・アラン・ポー；著 岩波書店  
推理小説と言えば、犯『人』がいて、被害『者』がいて、探『偵』がいて話が成立しているものだろう。登場『人』物の感情が絡み合い、事件を複雑化し、話が面白くなるのだと私は思っている。この作品の推理は、成立するわけがないと思った。しかし探偵「デュパン」は推理を成立させてしまったのだ。そしてしかも、何一つ破綻のない推理展開に、私は唖然とするしかなかった。

この小説は、私の「推理小説」についての固定観念を覆してくれたことで、長く心に残ると思う。  
(カワサキUG)

## 《本の紹介》

今年の1月に「源氏物語絵巻」の一部がフランスで発見されたというニュースが飛び込んできました。今回見つかったのは、江戸時代に描かれたものの幻とされていた絵巻の一部です。そこで、今月は発見にちなみ『源氏物語』関連の蔵書を紹介します。

『源氏物語』 小学館

源氏物語の本文と、注釈、現代語訳が三段構成で編まれているため古典がそれほど得意ではないという人にも読みやすい本です。

『源氏物語』 岩波書店

注釈はありますが、現代語訳はありません。「他の人の訳には惑わされず、己の解釈で読みたい！」という人におすすめです。

『源氏物語』 谷崎潤一郎；訳

『細雪』や『刺青』などの著作をもつ谷崎が現代語訳した源氏物語です。他…『源氏物語』（池澤夏樹全集 角田光代；訳）、『謹訳源氏物語』（林望；訳）など

訳

『窠変源氏物語』 橋本治；著

『女人源氏物語』 瀬戸内寂聴；著

源氏物語に登場する女性たちの視点で語られた形の物語です。

ユニーク

『源氏物語絵巻』

『源氏物語』 中央公論社

『まろ、ん？：大擲源氏物語』 小泉吉宏；著

※ほかにも源氏物語や関連図書があります。読みやすいものから試してみるのもいいかもしれません♪

画